

# Network Video Recorder

## Quick Start Guide

**V1.0.0**



## 2. 画面操作の基本

Dahua 製品は、キーボードを使用せずに、マウスだけで操作を行います。  
キーボード操作が必要な場合には ソフトウェアキーボードを使用します。  
本章ではマウスの基本操作とソフトウェアキーボードの使用方法に関して簡単に説明します。

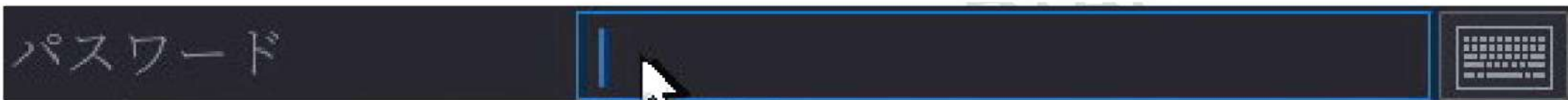
### 2.1. マウス操作

・基本の操作は下記の通りです。

左クリック	選択、決定
右クリック	キャンセル

### 2.2. ソフトウェアキーボード操作

1) パスワードなど文字入力が必要な場合



入力欄にマウスポインターを置き、左クリックするとソフトウェアキーボードが表示されます。



 は“スペース”、 は、“1 文字消去” です。

『Shift』をクリックすると、大文字入力用に変更できます。



2) マウスで文字及び数字を左クリックし文字列を入力し、最後に『Enter』をクリックし、入力を確定させます。

3) 時間や年など数字のみの入力が必要な場合は



入力欄にマウスポインターを置くと  
テンキーだけのソフトウェアキーボードが表示されます。



4) テンキーソフトウェアキーボードは Enter キーがないので  
入力終了後、入力欄にマウスポインターを置き、左クリックで入力を確定させます。

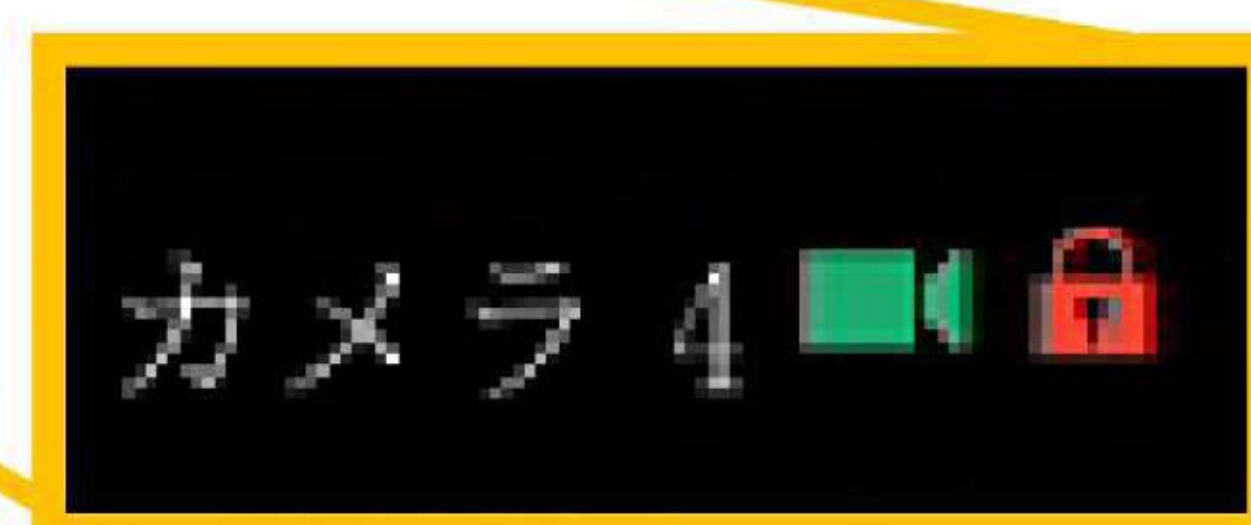
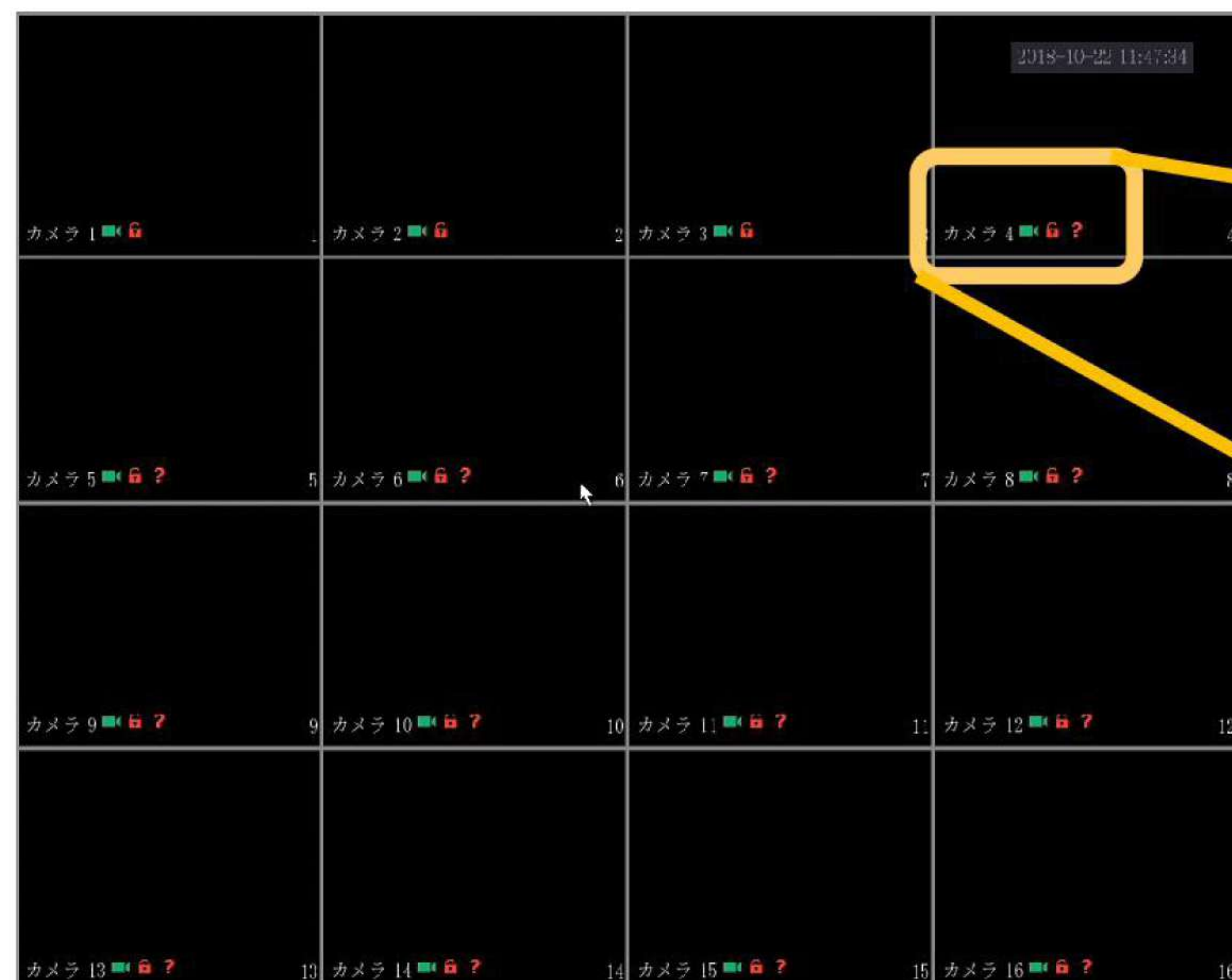


### 3. ログイン

本章ではシステムにログインする為の手順を説明します。

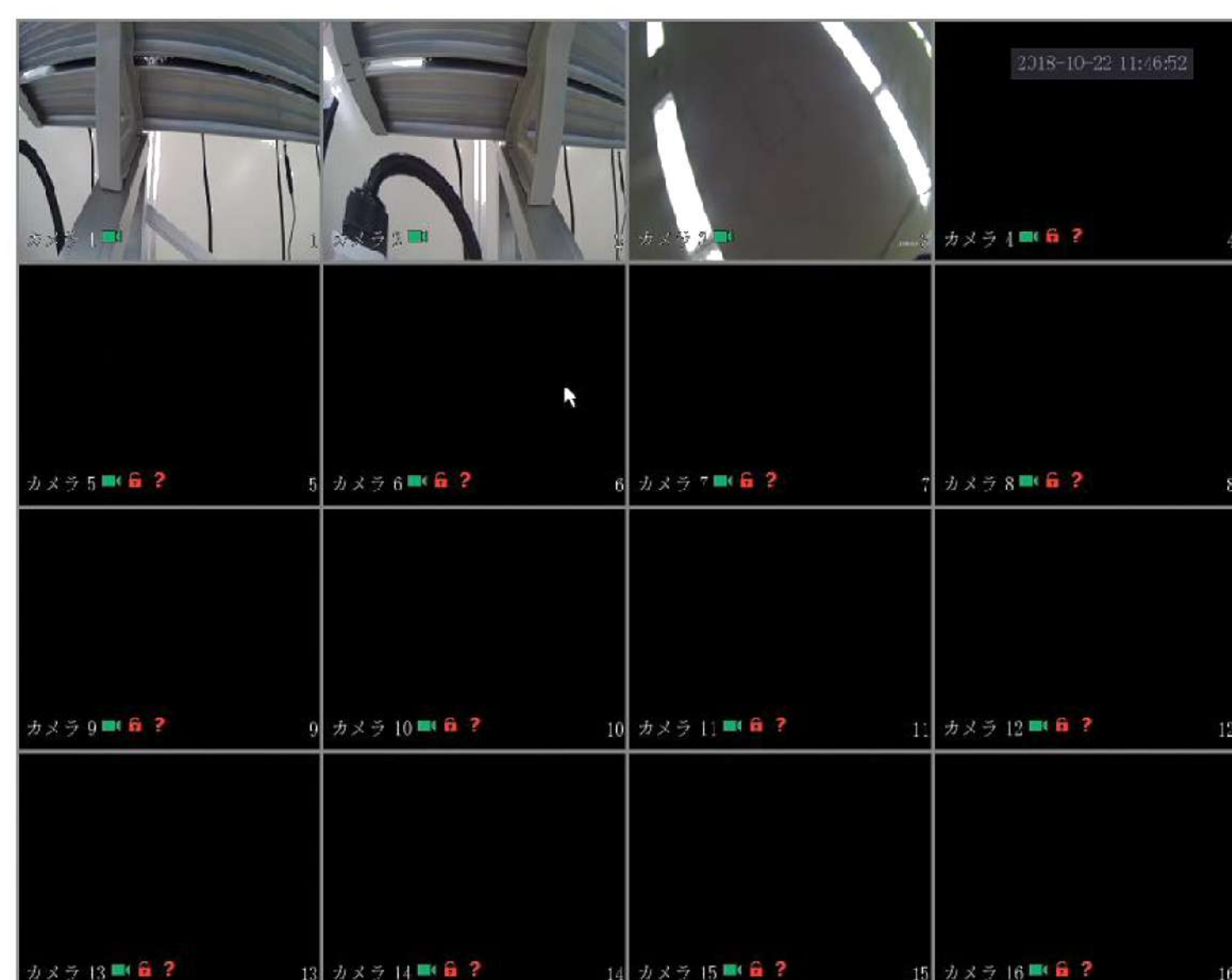
#### 3.1. ログアウト状態確認

ログアウト状態から、レコーダを操作するにはシステムにログインする必要があります。



各画面の左下に  マークが表示されていると、視聴制限(ロック)がかかっています。

※システム設定によってはログアウト状態で、下の写真のように映像が見えている場合もあります。  
この場合、画面切り替え等一部の簡単な操作は、システムログインをしなくても操作可能です。



#### 3.2. システムログイン

1) システムログインするには、ライブビューの画面上で右クリックし、「メインメニュー」をクリックします。

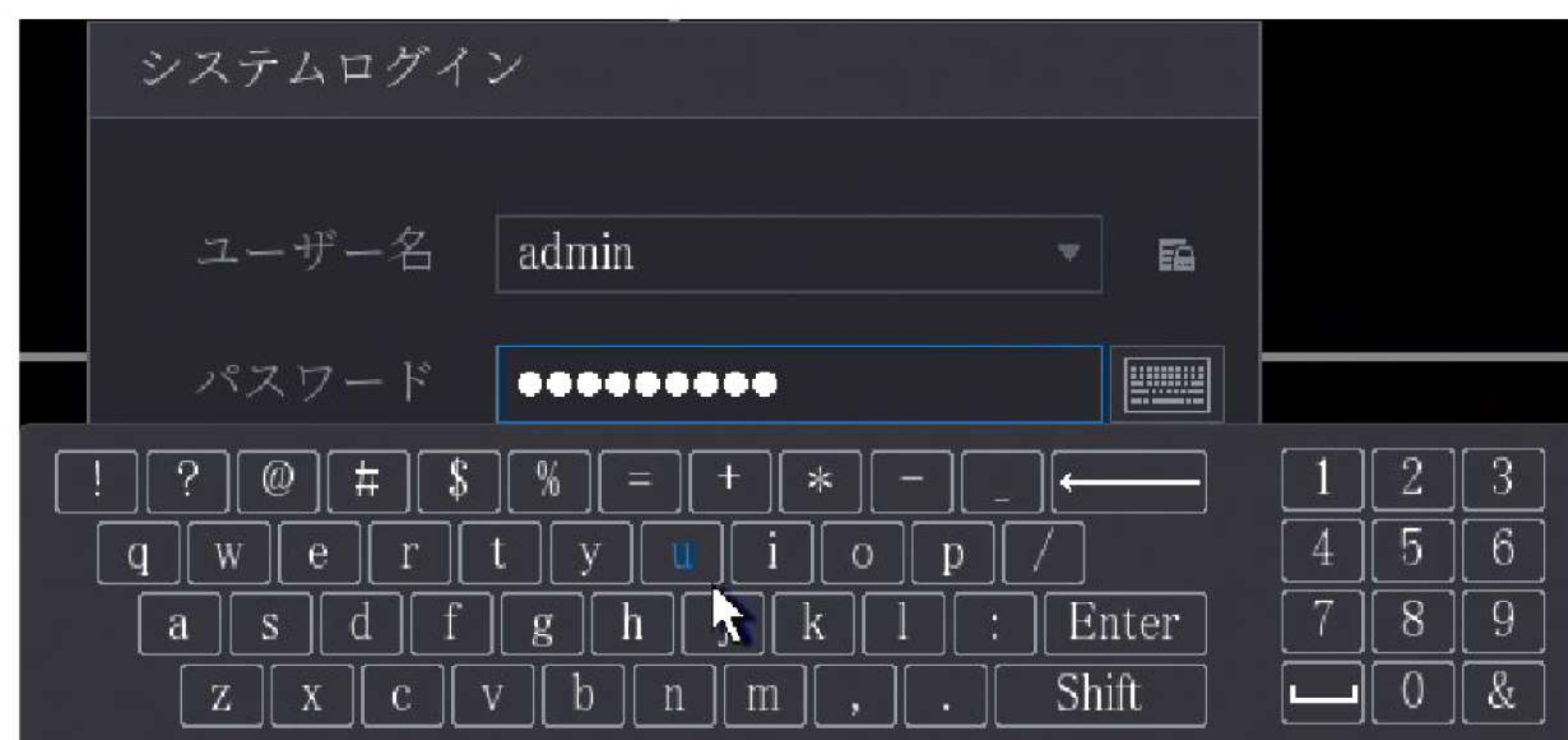




- 2) 『システムログイン』のポップアップメニューが表示されます。  
『ユーザー名』のプルダウンメニューから 自分が使用するユーザー名を選択します。



- 3) 『パスワード』入力欄にマウスのポインターをあてクリックします。  
ソフトウェアキーボードが表示されるので、マウスを使って 『パスワード』を入力します。



注: パスワード入力を規定回数以上間違えると、そのユーザーはロックされ 30 分間システムログインできなくなります。

＜アカウントロック時の対応＞

以下の①②のどちらかを実行して下さい。

- ① 30 分間待って、再度パスワードを入力
- ② レコーダの本体を再起動(本体の背面にある電源を ON/OFF。または電源コンセントを抜き差し)

- 4) パスワードの入力が完了したら、『OK』をクリックします。



- 5) ログインに成功すると、メインメニューが表示されます。



※ メインメニューを消去するには、マウスを右クリックします。

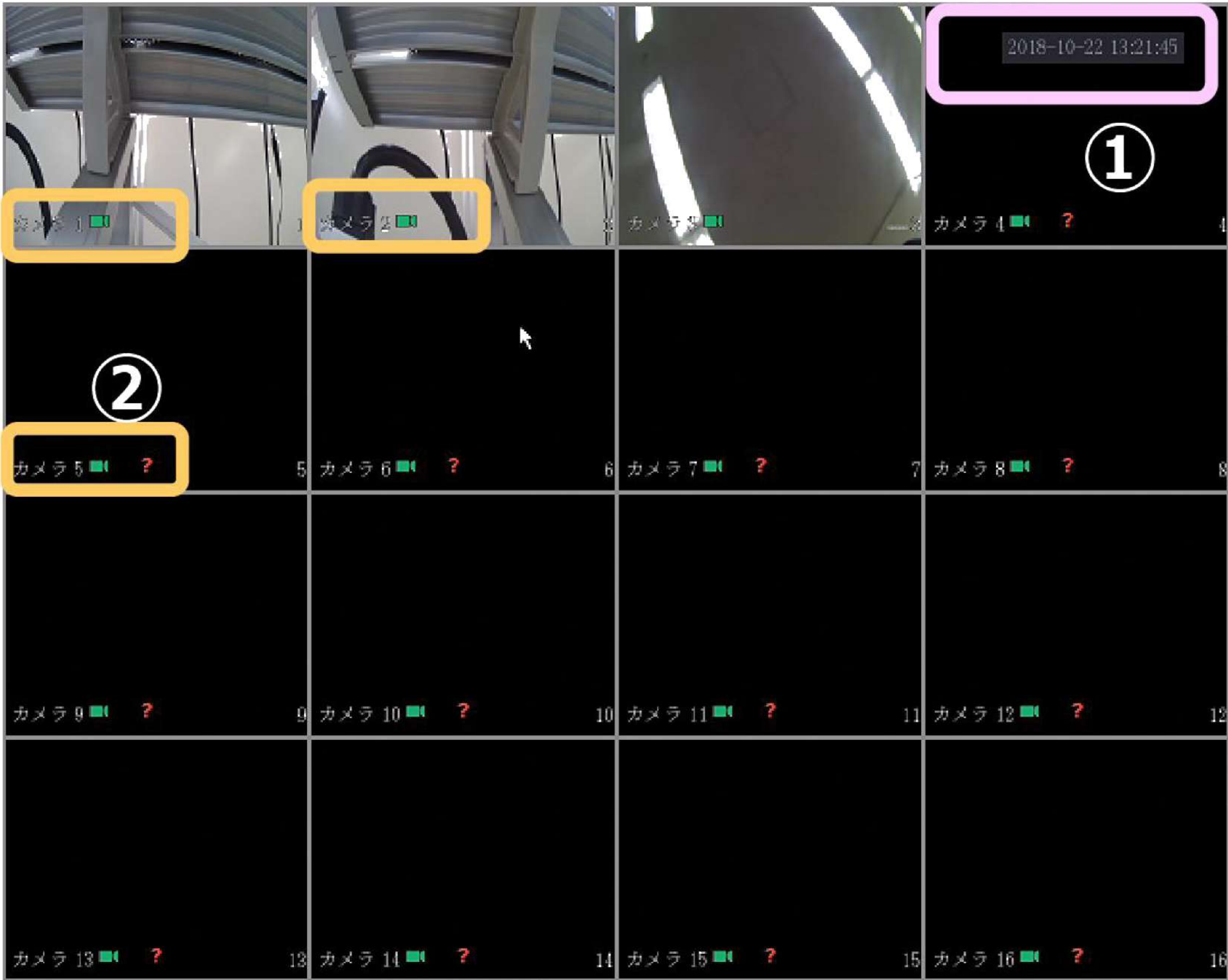


4. ライブ映像確認

本章では表示画面の説明・簡単な操作方法・画面の切り替えなどを説明します。

4.1. 表示画面説明

ログインすると、ライブ映像が表示されます。



- ① 画面右上にレコーダの時刻が表示されます。
- ② 各カメラ画面の左下に“カメラ名”とアイコンが表示されます。

アイコン	内容
	映像データを記録している時に表示されます
	動きを検知した時に表示されます
	カメラからの入力がない時に表示されます
	カメラにロックがかかっている時に表示されます

- ③ 最大接続 CH よりも分割表示の方が多い場合（8ch のレコーダの 9 分割表示や 32ch のレコーダの 36 分割表示など）は、余った CH に各 CH の使用帯域が表示されます。


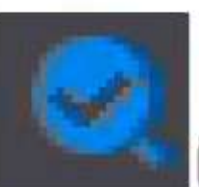
CH	Kb/S	CH	Kb/S
1	2060	5	2055
2	2223	6	53
3	1064	7	95
4	2056	8	96



4.2. デジタルズーム

各 CH の上部にカーソルを移動すると、プレビュー表示画面が表示されます。



 ボタンをクリックし、ボタンの表示が、 に変わることを確認します。

拡大したい場所で、マウスをドラッグすると、緑色の選択枠が表示されます。ドラッグしながら枠の大きさを調整し、所望の選択枠になった時点でドラッグを停止すると、緑色の枠内がデジタルズームされます。



右クリックでズーム動作がキャンセルされ、ライブ映像画面に戻ります。  
※ マウスホイール操作で、デジタルズームが出来る機種もあります。

4.3. PTZ 操作

ライブビューから、PTZ 操作を行う手順について説明します。  
※PTZ、モータライズ、電動バリフォーカルのカメラのみ使用可となります。

4.3.1. PTZ 操作画面表示

画面上で右クリックを行い、“右クリックメニュー”を表示し、“パン/チルト/ズーム”をクリックします。



4.3.2. PTZ 操作

以下の画面が表示されます。



操作が終了したら、右クリックして画面を閉じて下さい。

No.	操作
1	PTZ カメラを移動させます。
2	カメラの移動速度を変更します。
3	ズームを実行します。
4	フォーカスを変更します。
5	アイリスを変更します。



4.4. 表示画面切り替え

4.4.1. 1画面化

1画面表示したい CH 映像をダブルクリックすると、選択画面の 1 画面表示が出来ます。(後述の “画面分割モード” でも表示可能です。)

4.4.2. プレビュードラッグ (ライブ画面の位置入れ替え)

移動させたい CH 上で、マウスを左クリックしたまま、移動させたい CH までドラッグし、マウス左ボタンを離すと、CH の場所を入れ替えることが出来ます。

4.4.3. 画面分割モード

画面上で右クリックを行い、“右クリックメニュー”を表示させます。



分割モードの選択は、下表のようになります。

ビュー1	1 画表示をします。1ch～64ch から選択します
ビュー4	4 分割表示をします。1ch～4ch、5ch～8ch、・・・、58ch～64ch から選択します。
ビュー8	8 分割表示をします。1ch～8ch、9ch～16ch、・・・、53ch～64ch から選択します。
ビュー9	9 分割表示をします。1ch～9ch、8ch～16ch、・・・、56ch～64ch から選択します。
ビュー16	16 分割表示をします。1ch～16ch、17ch～32ch、・・・、49ch～64ch から選択します。
ビュー25	25 分割表示をします。1ch～25ch、8ch～32ch、33ch～57ch、40ch～64ch から選択します。
ビュー36	36 分割表示をします。1ch～36ch、33ch～64ch から選択します。

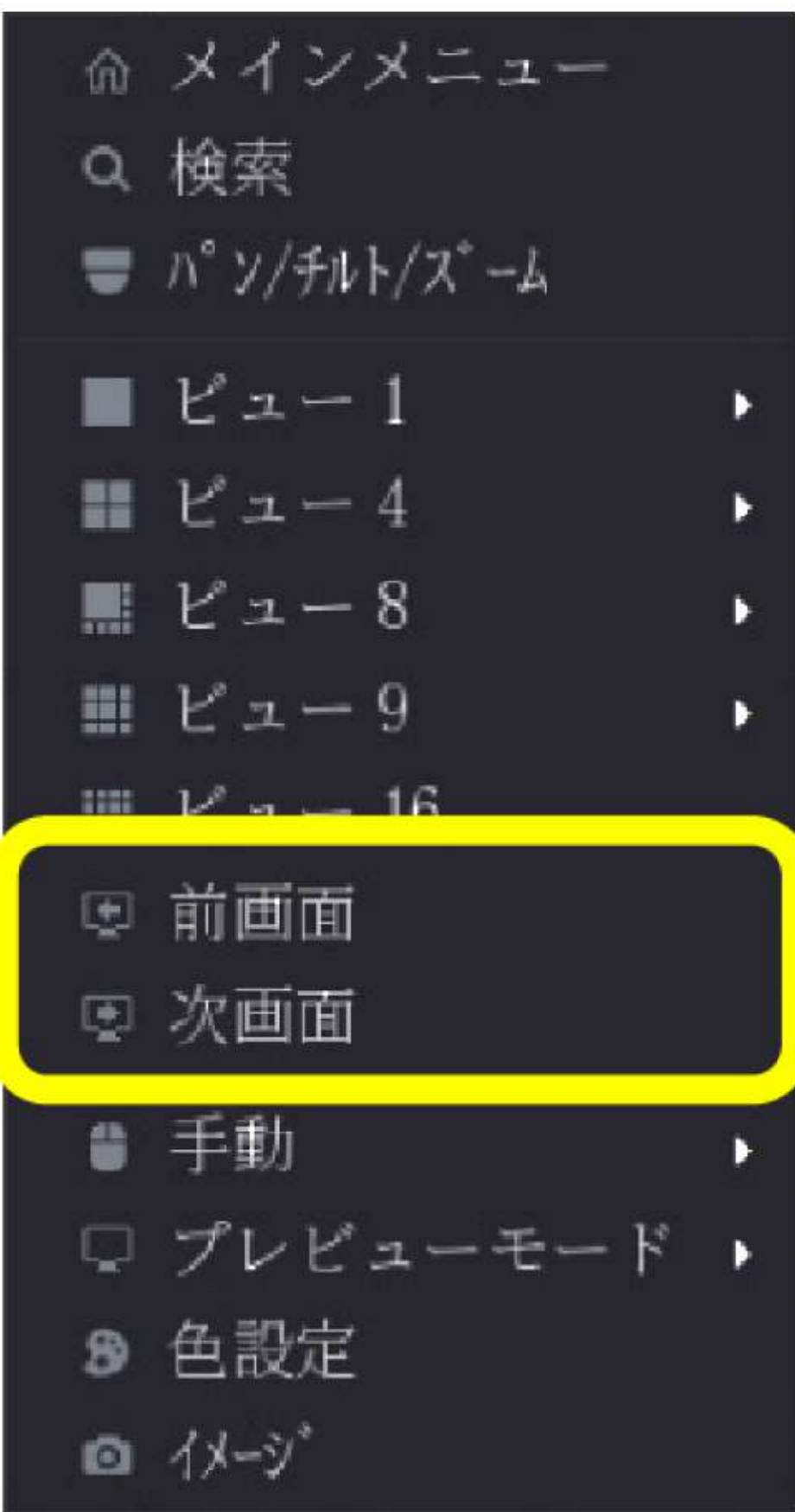
※ 表は 64ch 入力レコーダのものです。ご使用のレコーダ入力のチャンネル数によって 最大チャンネルの数字は変わります。



4.4.4. 前画面／次画面

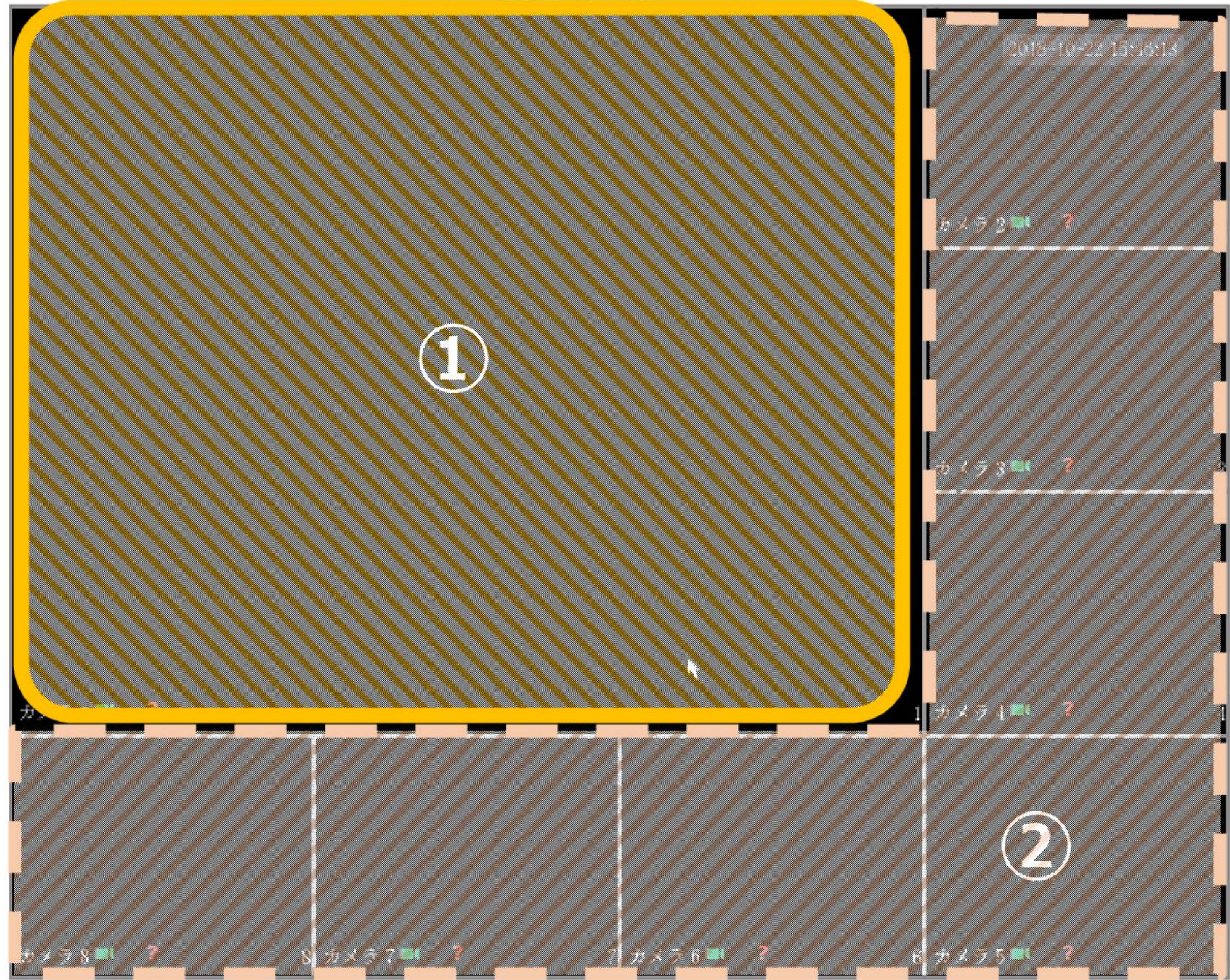
前画面／次画面メニューを使うことによって、マルチ表示画面を簡単に切り替えることができます。

画面表示は、下表のように切り替わります。

	ビュー1	前画面 : ch1→ch64→.....→ch2→ └──────────┘ 次画面 : ch1→ch2→.....→ch64→ └──────────┘
	ビュー4	前画面 : ch1～ch4 → ch61～ch64 →.....→ ch5～ch8 → └──────────┘ 次画面 : ch1～ch4 → ch5～ch8 →.....→ ch61～ch64 → └──────────┘
	ビュー9	前画面 : ch1～ch9 → ch56～ch64 →.....→ ch17～ch25 → ch8～ch16 → └──────────┘ 次画面 : ch1～ch9 → ch8～ch16 →.....→ch49～ch57 → ch56～ch64 → └──────────┘
	ビュー16	前画面 : ch1～ch16 → ch49～ch64 → ch33～ch48 → ch17～ch32 → └──────────┘ 次画面 : ch1～ch16 → ch17～ch32 → ch33～ch48 → ch49～ch64 → └──────────┘
	ビュー25	前画面 : ch1～ch25 → ch40～ch64 → ch33～ch57 → ch8～ch32 → └──────────┘ 次画面 : ch1～ch25 → ch8～ch32 → ch33～ch57 → ch40～ch64 → └──────────┘
	ビュー32	前画面 : ch1～ch32 → ch33～ch64 → └──────────┘ 次画面 : ch1～ch32 → ch33～ch64 → └──────────┘

※ 表は 64ch 入力レコーダのものです。ご使用のレコーダ入力のチャンネル数によって 最大チャンネルの数字は変わります。

○ ビュー8 は動作が異なり、前画面／次画面メニューで、主画面の切り替えを行います。



- ・ 8ch 表示は、1 つの主画面 (枠①) と 7 つの副画面 (枠②) で構成されています。
- ・ 例えば 1ch～8ch 表示時、主画面は ch1、副画面は ch2～ch8 が表示されます。
- ・ 前画面／次画面を操作すれば、主画面が ch1→ch2→...→ch8 に切り替わり、残りの ch を副画面に表示します。

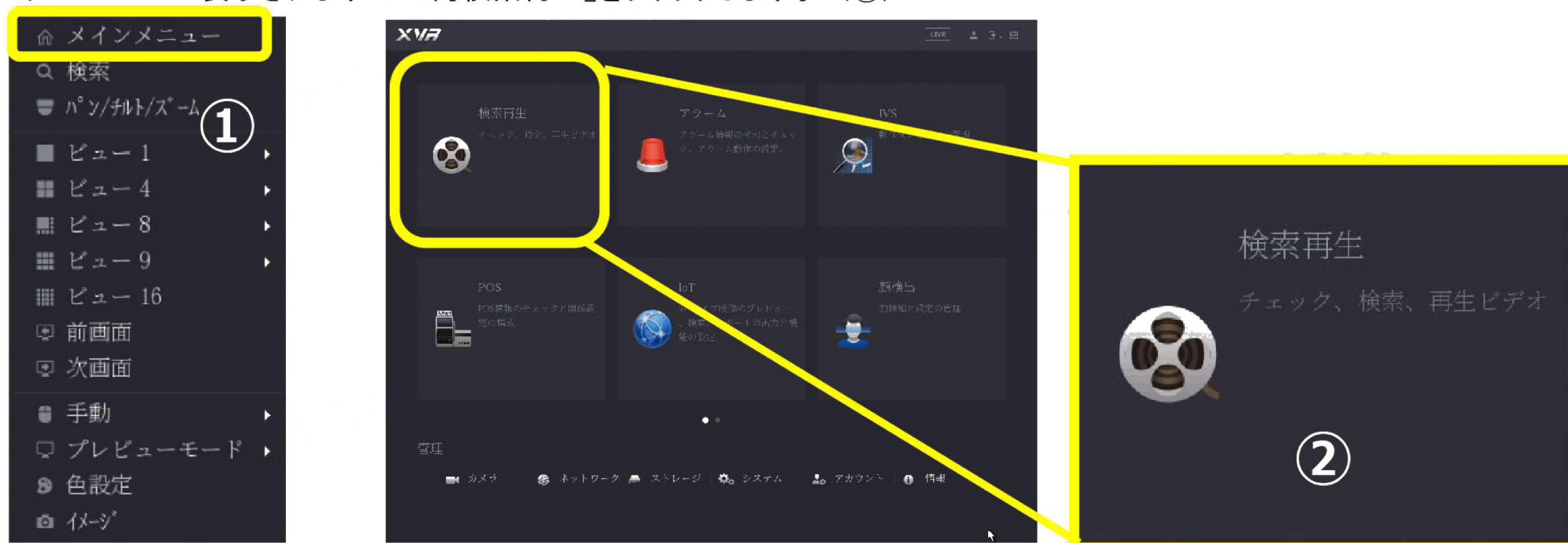


## 5. 記録映像検索・再生

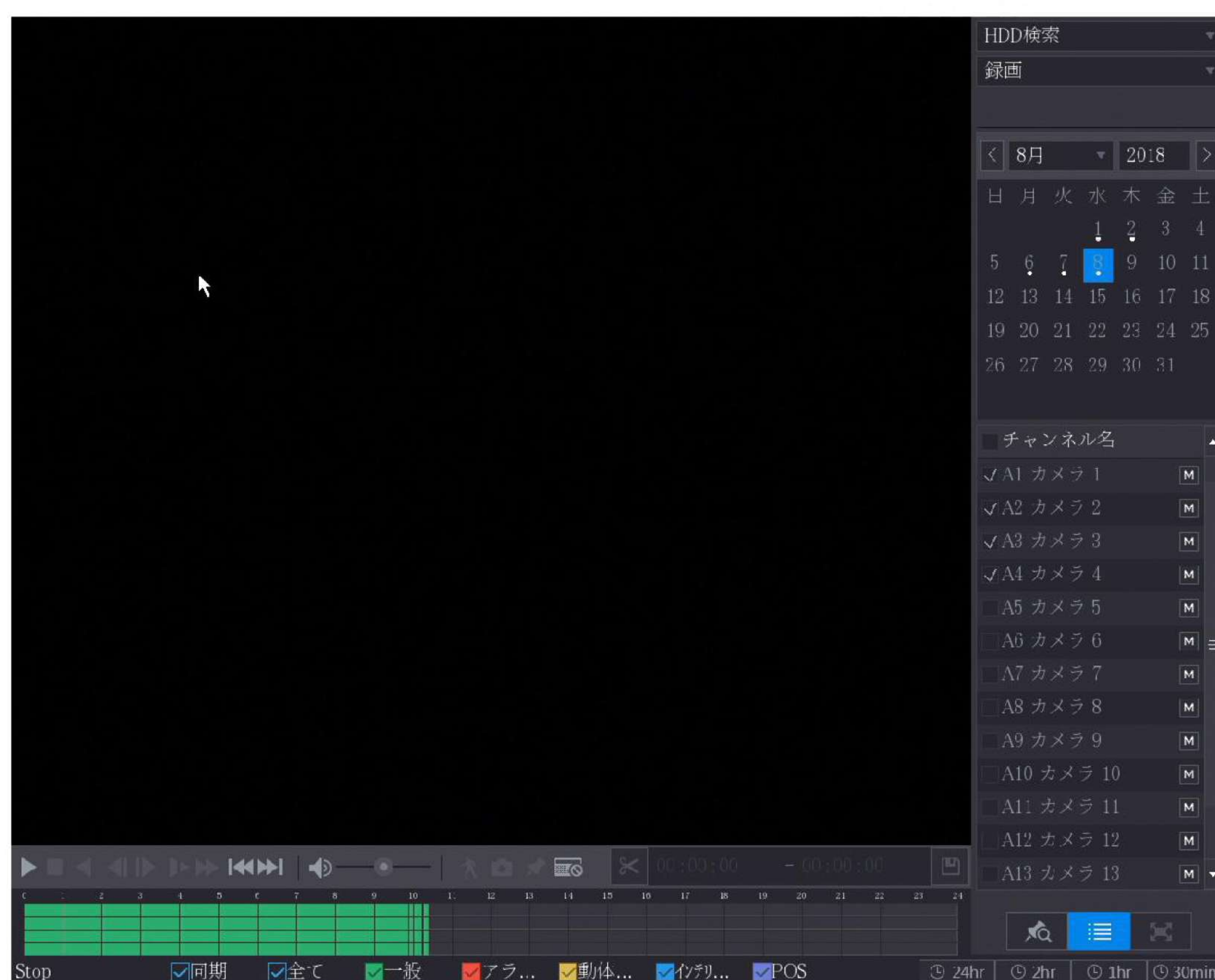
本章では、記録映像の検索・再生の各種操作を説明します。

### 5.1. 記録映像検索

- 1) 画面上で右クリックを行い、ポップアップメニューの『メインメニュー』をクリックします。(①)  
メインメニューが表示されますので、『検索再生』をクリックします。(②)



- 2) 『検索』をクリックすると、下の検索画面が表示されます。



- 3) 表示カメラ選択します。  
再生するチャンネルとストリームをクリックで選択し、再生します。



但し、選択したチャンネルの順番に、再生表示画面の1チャンネルから表示されます。(カメラ4→カメラ3→カメラ2→カメラ1の順に選択した場合、画面1にカメラ4、画面2にカメラ3、画面3にカメラ2、画面4にカメラ1の録画映像が表示されます。)  
また、サブストリームは録画の設定を行っていない場合、時間(緑色のバー)はタイムバーに表示されません。

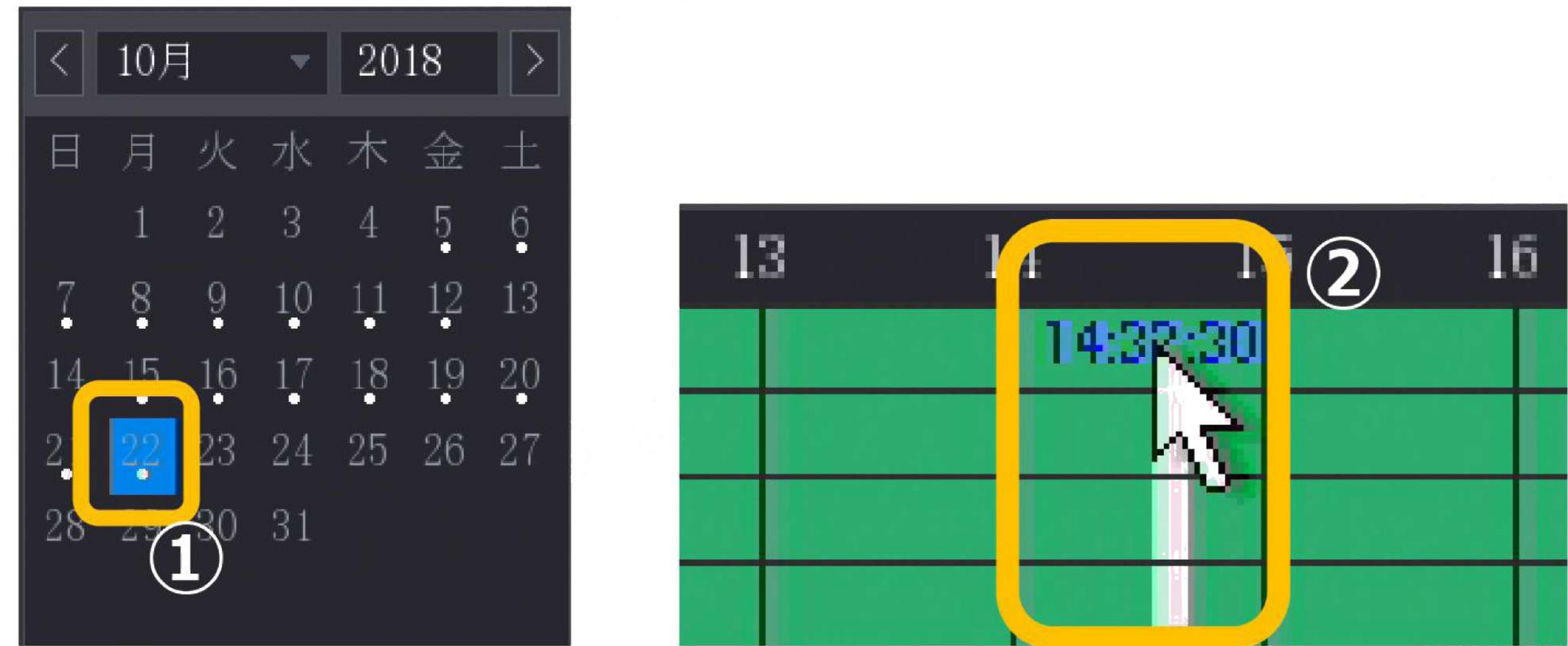


再生する分割画面数は、選択したチャンネル数で自動的に変更されます。

再生分割表示数	チャンネル選択数
1 画面表示	1 チャンネルのみ選択
4 画面表示	2～4 チャンネル選択
9 画面表示	5～9 チャンネル選択
16 画面表示	10～16 チャンネル選択

※再生は最大 16 チャンネルまでの指定になります。

4) 表示する日時を指定します。



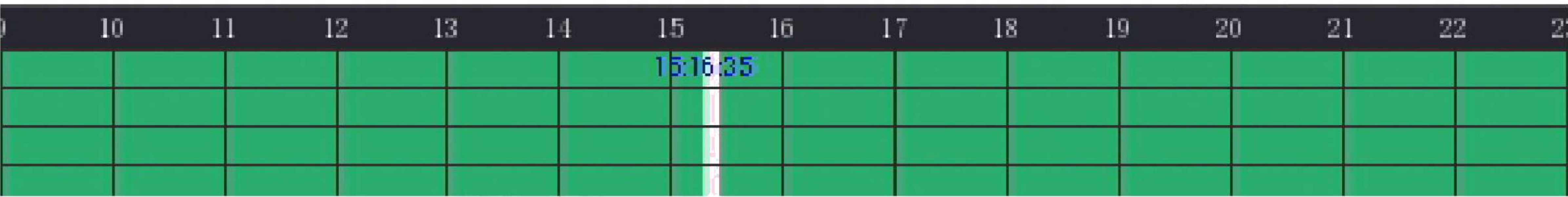
例えば 2018 年 10 月 22 日 14:32 のデータを再生するには

- ① : カレンダー上で、表示する年月日を選択します。
- ② : タイムバー上で、表示する時間をクリックします。

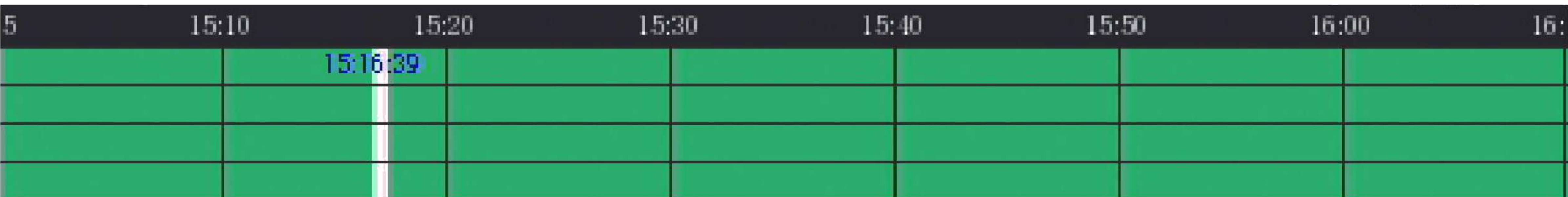
5) タイムバーで正確な時間指定を行うには、タイムバーユニットを使用して時間軸をズームします。  
24 時間 / 2 時間 / 1 時間 / 30 分 から選択します。(注:タイムバーの切り替えは再生中のみ可能です)



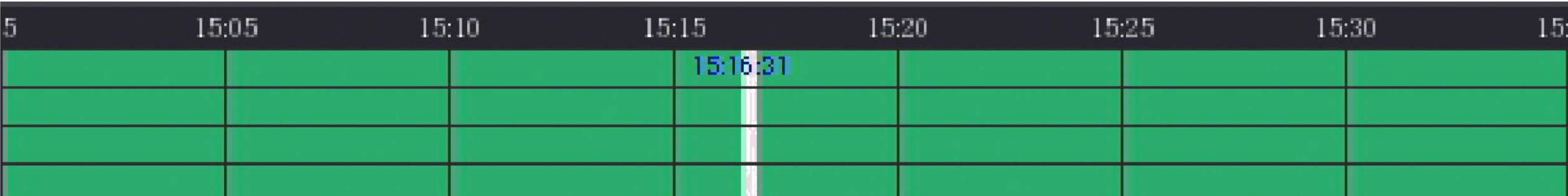
① 24hr 選択時 : バーの時刻表示は 1 時間単位です。



② 2hr 選択時 : バーの時刻表示は 10 分単位です。



③ 1hr 選択時 : バーの時刻表示は 5 分単位です。

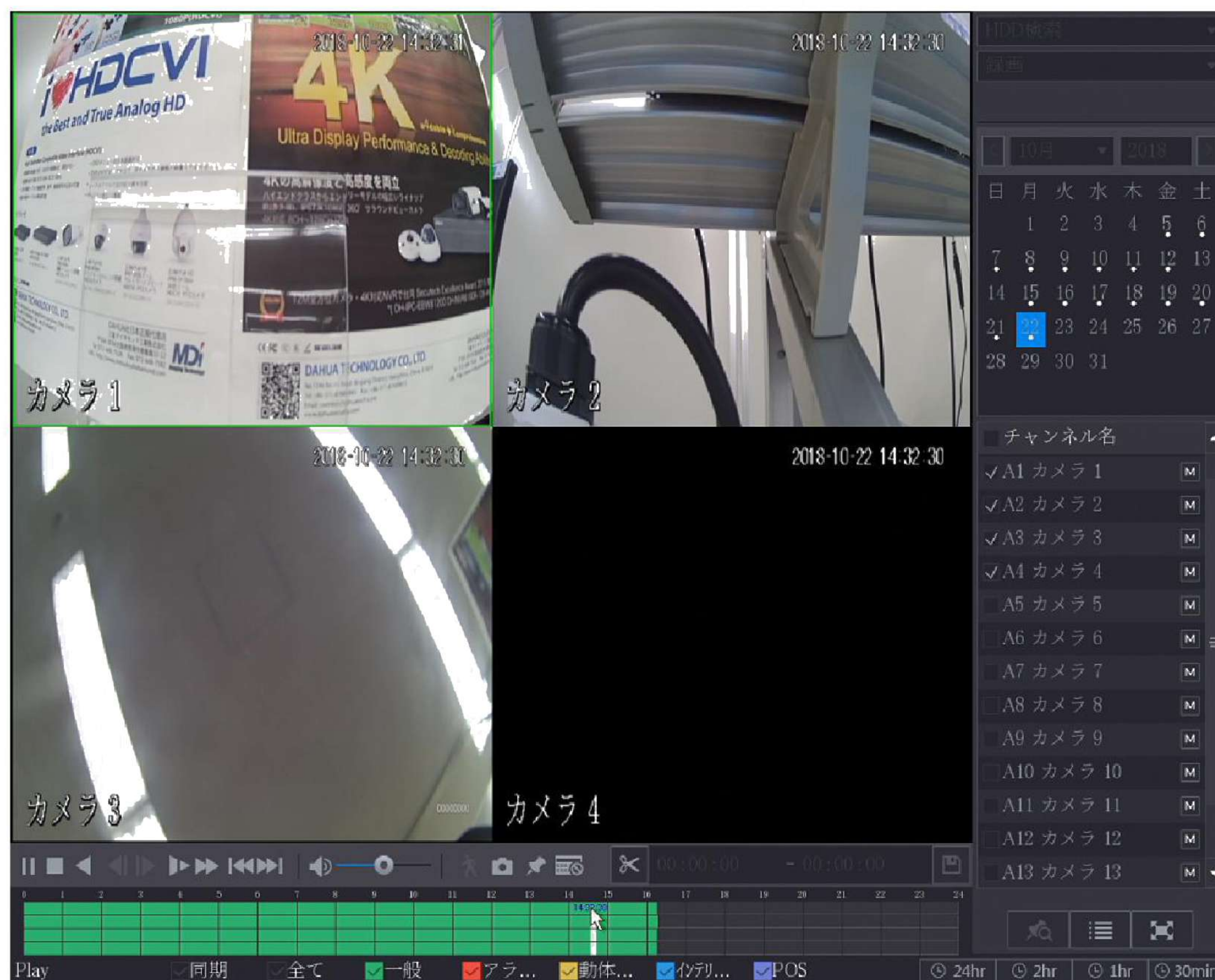




④ 30min 選択時 : バーの時刻表示は 3 分単位です。

15:09	15:12	15:15	15:18	15:21	15:24
		15:16:27			

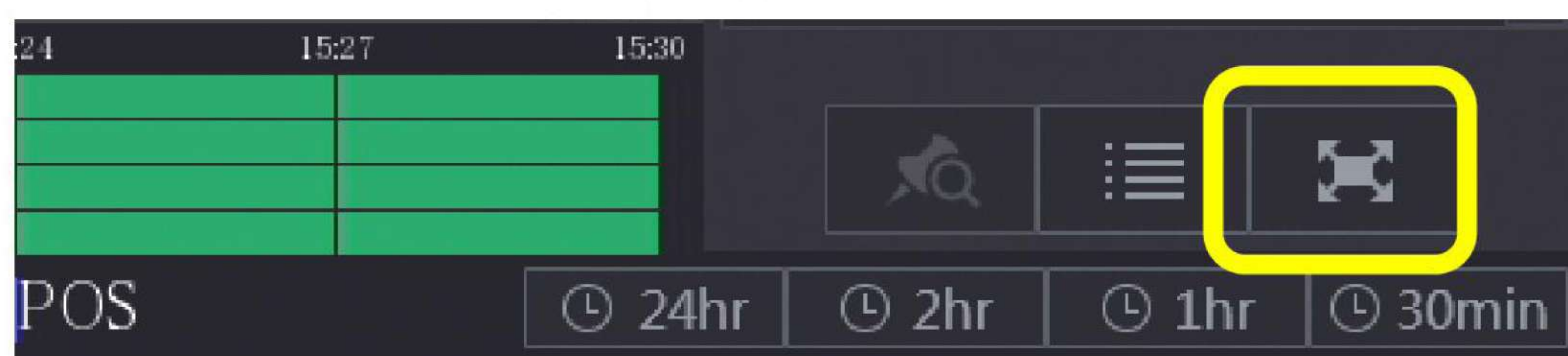
6) 設定が完了すると 再生が始まります。



## 5.2. 再生画面操作

### 5.2.1. 全画面表示

『全画面』ボタンをクリックすると、全画面表示が出来ます。



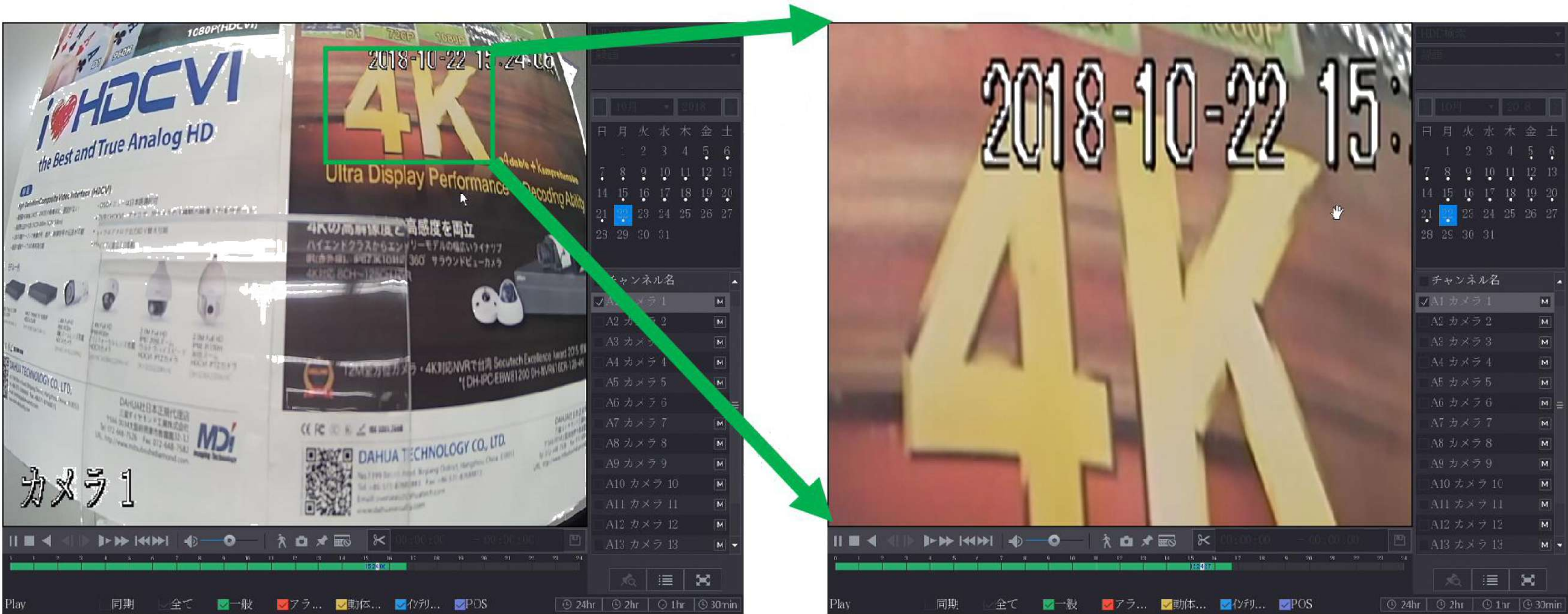
### 5.2.2. 1画面表示

1 画面表示をしたい画像上で、マウスをダブルクリックすると 1 画面表示が出来ます。



5.2.3. デジタルズーム

1 画面表示後、拡大したい場所で、マウスをドラッグすると 緑色の選択枠が表示されます。ドラッグしながら枠の大きさを調整し、所望の選択枠になった時点でドラッグを停止すると、緑色の枠内がデジタルズームされます。



※ 右クリックでズーム動作がキャンセルされます。

5.2.4. 再生制御ボタン

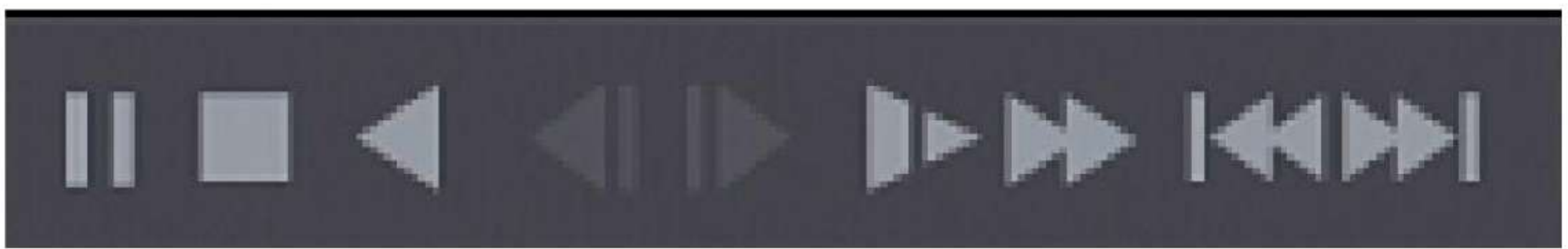
1) 停止中



① ② ③

	アイコン	名称	動作
①		再生	タイムバーの最初から再生を開始します。
②		前日	録画検索の日付を前日に変更します。
③		翌日	録画検索の日付を翌日に変更します。

2) 再生中



① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

	アイコン	名称	動作
①		一時停止	検索再生を一時停止します。
②		停止	検索再生を停止します。
③		逆再生	逆再生をします。
④		スロー再生	1/2 倍速→1/4 倍速→1/8 倍速→1/16 倍速の順にスロー再生をします。
⑤		高速再生	等倍速、2 倍速、4 倍速、8 倍速、16 倍速の順に速度を変更します。
⑥		前日	録画検索の日付を前日に変更します。(検索再生は停止します)
⑦		翌日	録画検索の日付を翌日に変更します。(検索再生は停止します)



3) 一時停止中



	アイコン	名称	動作
①		再生	再生を再開します。
②		停止	検索再生を停止します。
③		逆再生	逆再生をします。
④		前フレーム	前のフレームのコマ送りをします。
⑤		次フレーム	次のフレームのコマ送りをします。
⑥		前日	録画検索の日付を前日に変更します。(検索再生は停止します)
⑦		翌日	録画検索の日付を翌日に変更します。(検索再生は停止します)

5.3. 再生日時変更

再生日時を変更するには、『停止』(①)をクリックし、再生が停止し黒画面表示の状態で日付を変更する。もしくは、『前日』/『翌日』をクリックして日付を変更します。その後、時間を選択して、検索再生を行ってください。



5.4. 検索モード終了

検索再生を停止させます。停止後、黒画面表示の状態でマウスを右クリックして下さい。メインメニューの画面に戻ります。



## 6. 記録データバックアップ

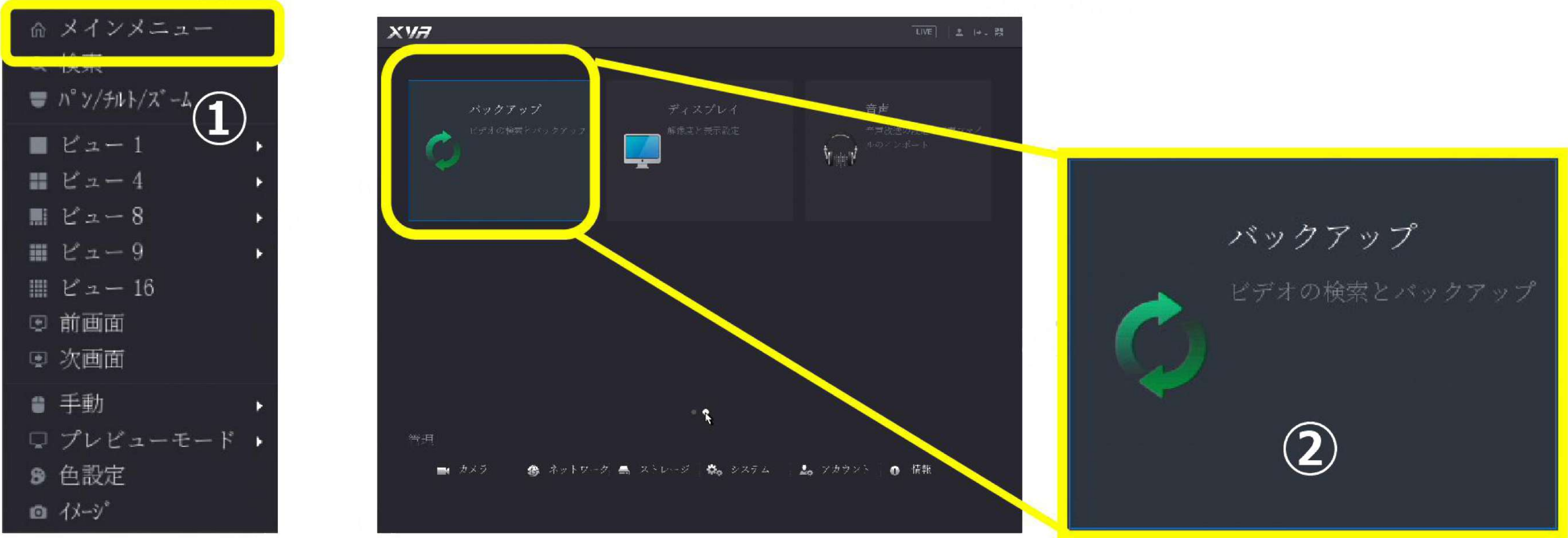
本章では、記録データの USB デバイスへのバックアップ方法を説明します。

### 6.1. バックアップ画面表示

- 1) USB メモリを本体に挿入すると、USB デバイスの画面が表示されますので、右クリックで画面を消去してください。  
※USB デバイスの画面の『ファイルバックアップ』をクリックしても、バックアップ画面が表示されますが、ここでは、メインメニューからの手順を説明いたします。

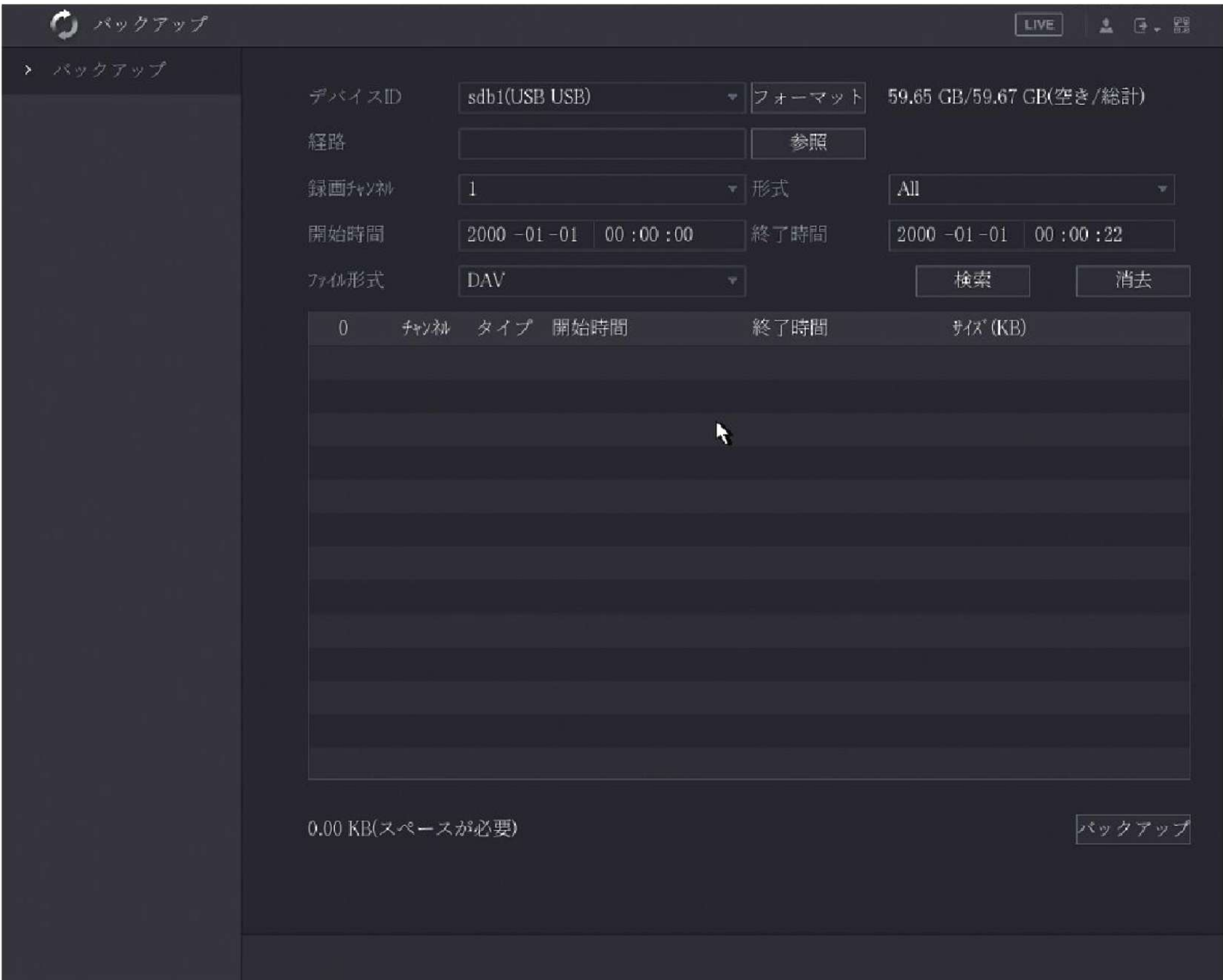


- 2) 画面上で右クリックを行い、ポップアップメニューの『メインメニュー』をクリックします。(①)  
メインメニューが表示されますので、『バックアップ』をクリックします。(②)



※『バックアップ』が無い場合、中央の下段にある  のグレー側の  クリックし、画面を切り替えてください。

- 3) バックアップ画面が表示されます。





## 6.2. バックアップデバイスの確認

2) バックアップ用 USB デバイスの、デバイス ID、空き容量などが表示されていることを確認します。

バックアップ

バックアップ

デバイスID: sdb1(USB USB) フォーマット 59.65 GB/59.67 GB(空き/総計)

経路: 参照

録画チャンネル: 1 形式: All

開始時間: 2000-01-01 00:00:00 終了時間: 2000-01-01 00:00:22

ファイル形式: DAV 検索 消去

0	チャンネル	タイプ	開始時間	終了時間	サイズ (KB)

0.00 KB(スペースが必要) バックアップ

デバイスID: sdb1(USB USB) フォーマット 59.65 GB/59.67 GB(空き/総計)

経路: 参照

### 6.3. バックアップ<sup>o</sup>の設定

1) バックアップ設定画面で、次の 4 項目を設定します。

デバイスID	sdb1(USB USB)	フォーマット	59.65 GB/59.67 GB(空き/総計)	
経路		参照		
① 録画チャンネル	1	形式	All	
③ 開始時間	2000 -01 -01	00 :00 :00	終了時間	2000 -01 -01 00 :00 :22
④ ファイル形式	DAV	検索 消去		

	項目	処理
①	録画チャンネル	バックアップする録画チャンネルを設定します。
②	形式	記録ファイルのうちバックアップしたいイベントのファイルを選択します。 ※イベントの設定、ならびに録画スケジュールにてイベントの録画設定を行っていない場合は検索されません。
③	開始時間/終了時間	バックアップするファイルの開始時間と終了時間を設定します。
④	ファイル形式	再生ソフトに応じて、バックアップする際のファイル形式を指定します。 ・Dahua 製 SmartPlayer → DAV を選択 ・Windows Media Player → MP4 を選択

注: SmartPlayer はバックアップ時に USB にインストールされます。インストールされない場合は、下記弊社 HP からダウンロードをお願いします。

[https://www.mitsuboshidiamond.com/it/?s=&post\\_type=docss&docsscategory=&docssfunc1=docssfncsoftdl](https://www.mitsuboshidiamond.com/it/?s=&post_type=docss&docsscategory=&docssfunc1=docssfncsoftdl)



2) 設定が完了したら『検索』をクリックします。

デバイスID

sdb1(USB USB)

フォーマット

59.65 GB/59.67 GB(空き/総計)

経路

参照

録画チャンネル

1

形式

All

開始時間

2000 -01 -01 00 :00 :00

終了時間

2000 -01 -01 00 :00 :22

ファイル形式

DAV

検索

消去

3) 検索が完了すると、検索条件に一致するファイル(①)が表示されます。必要な容量(②)および残容量(③)は、システムにより自動的に計算されます。

バックアップ

LIVE

バックアップ

デバイスID

sdb1(USB USB)

フォーマット

59.65 GB/59.67 GB(空き/総計)

経路

参照

録画チャンネル

1

形式

All

開始時間

2018 -10 -23 00 :00 :00

終了時間

2018 -10 -24 00 :00 :00

ファイル形式

DAV

検索

消去

①

11	✓	チャンネル	タイプ	開始時間	終了時間	サイズ (KB)
1	✓	1	R	18-10-23 00:00:00	18-10-23 01:00:00	60800
2	✓	1	R	18-10-23 01:00:00	18-10-23 02:00:00	58880
3	✓	1	R	18-10-23 02:00:00	18-10-23 03:00:00	59776
4	✓	1	R	18-10-23 03:00:00	18-10-23 04:00:00	59776
5	✓	1	R	18-10-23 04:00:00	18-10-23 05:00:00	59776
6	✓	1	R	18-10-23 05:00:00	18-10-23 06:00:00	60288
7	✓	1	R	18-10-23 06:00:00	18-10-23 07:00:00	60928
8	✓	1	R	18-10-23 07:00:00	18-10-23 08:00:00	59776
9	✓	1	R	18-10-23 08:00:00	18-10-23 08:43:26	45056
10	✓	1	R	18-10-23 08:43:23	18-10-23 10:00:00	77184
11	✓	1	R	18-10-23 10:00:00	18-10-23 10:46:01	42531

631.38 MB(スペースが必要)

②

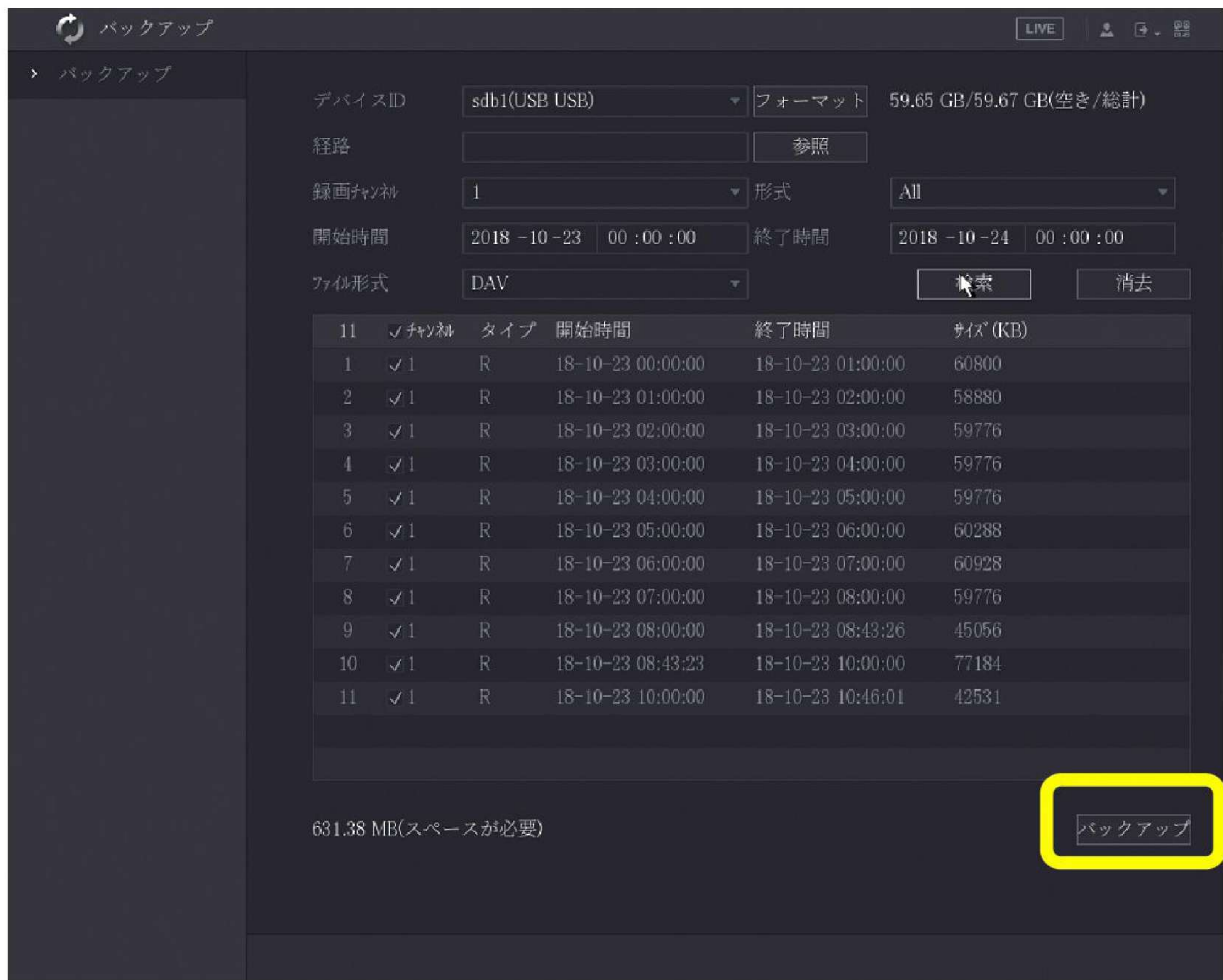
バックアップ

4) 全てのファイルに☒チェックが入っていますので、バックアップの対象でないファイルの☒を外し、バックアップの対象ファイルのみ☒を入れてください。

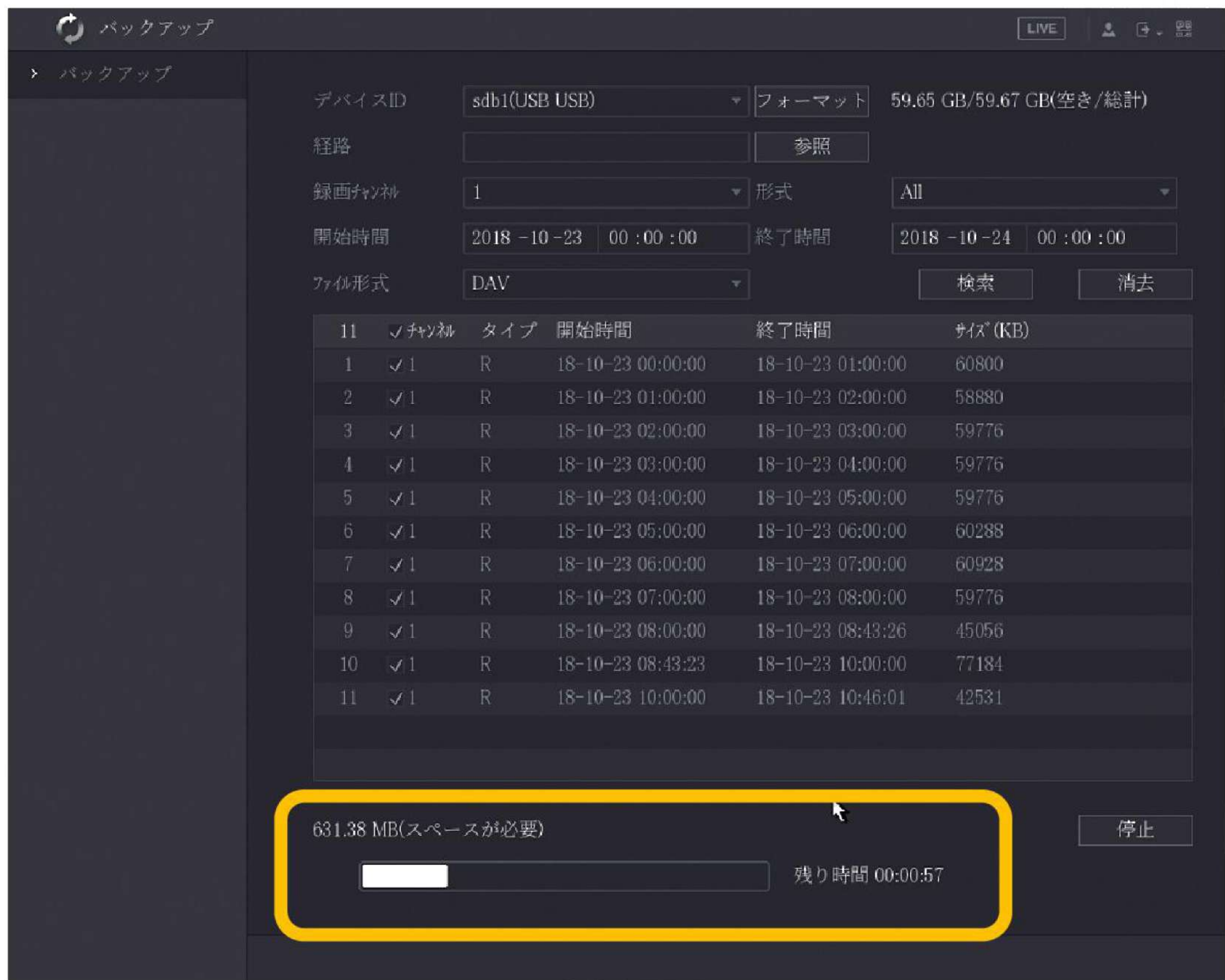
11	<input type="checkbox"/>	チャンネル	タイプ	開始時間	終了時間	サイズ (KB)
1	<input type="checkbox"/>	1	R	18-10-23 00:00:00	18-10-23 01:00:00	60800
2	<input checked="" type="checkbox"/>	1	R	18-10-23 01:00:00	18-10-23 02:00:00	58880
3	<input type="checkbox"/>	1	R	18-10-23 02:00:00	18-10-23 03:00:00	59776
4	<input type="checkbox"/>	1	R	18-10-23 03:00:00	18-10-23 04:00:00	59776
5	<input type="checkbox"/>	1	R	18-10-23 04:00:00	18-10-23 05:00:00	59776
6	<input type="checkbox"/>	1	R	18-10-23 05:00:00	18-10-23 06:00:00	60288



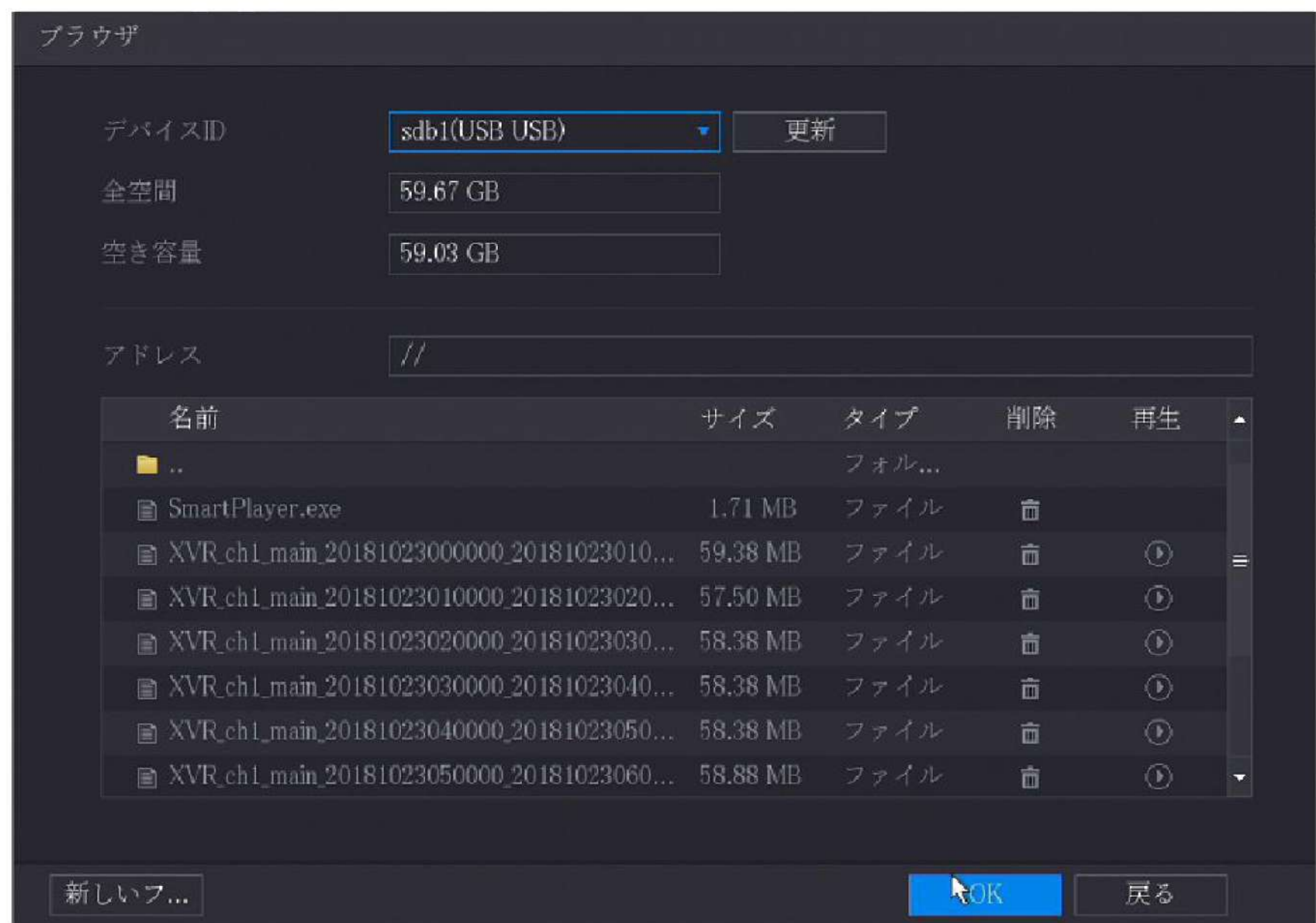
5) ファイルの選択が完了したら、『バックアップ』ボタンをクリックします。



6) プログレスバーが表示され、バックアップを開始します。



7) バックアップが完了すると、USB デバイス内のファイルが表示されます。





## 7. ログアウト

本章では、ログアウトの手順を説明します。

セキュリティの観点から、レコーダ御使用の後には、必ずログアウトされる事を推奨します。

- 1) メインメニューを呼び出し、右上にあるのアイコンをクリックします。



- 2) シャットダウンメニューが表示されますので、『ログアウト』をクリックするとログアウトします。



注：設定時間以上、画面操作を実施しなければ、自動的にログアウトします。操作が必要な場合は、再度システムログインを行ってください。

【補足】シャットダウンメニューからは、ログアウト動作以外に、① 再起動動作と② シャットダウン動作が可能です。但し、再起動とシャットダウンは、クリックすると即時動作に入ります。ご注意ください。

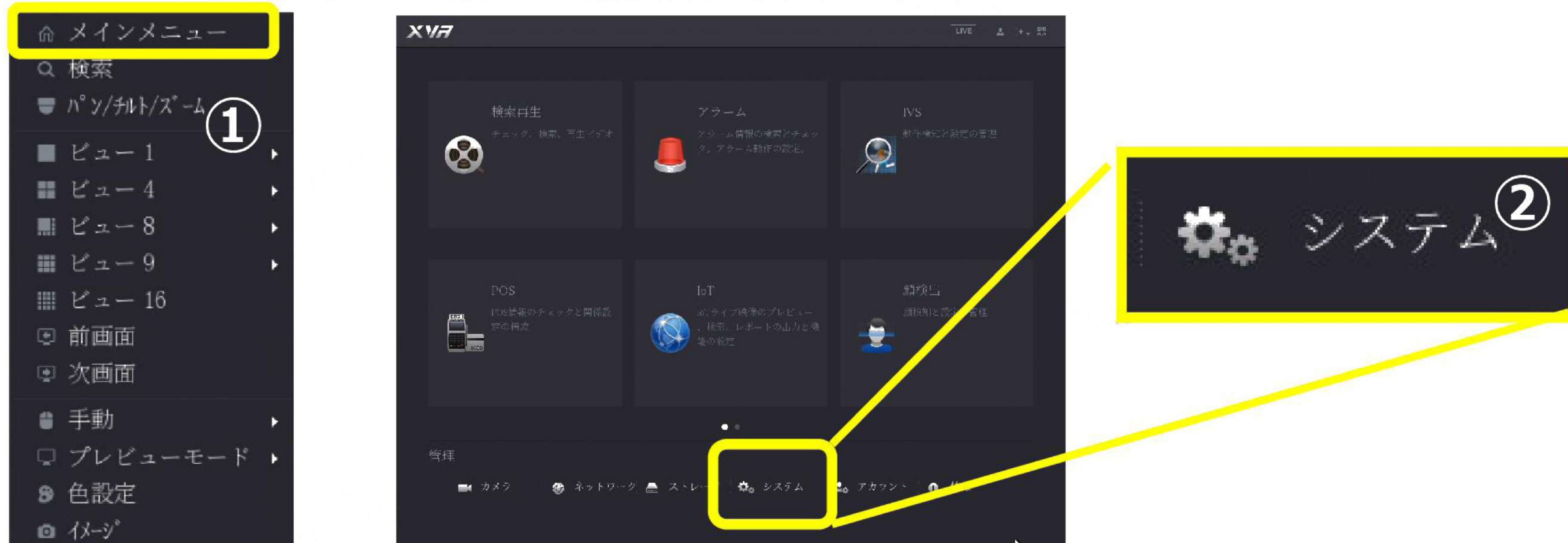




## 8. 補足

### 8.1. 日付時刻の修正方法

- 1) 画面上で右クリックを行い、ポップアップメニューの『メインメニュー』をクリックします。(①)  
メインメニューが表示されますので、『システム』をクリックします。(②)



- 2) システム設定のメニューで、①『基本設定』をクリックし、②『日付時刻』タブをクリックします。





3) 『日付時刻』 タブメニューのシステム時刻の入力欄にマウスのポインターをあてクリックします。

①システム時間確認

システム時刻が表示されている入力欄にマウスのポインターをあてクリックします。

ソフトウェアキーボードが表示されます。

マウスのカーソルを、ソフトウェアキーボードの数字キーに動かし、数字キーをクリックして、システム時刻を設定します。

注 1 : 年を設定する場合は年、分を設定する場合は分が表示されている部分を、クリックして下さい。

注 2 : 時間は 00～23、分は 00～59、秒は 00～59 が入力可能です。

これを超える数字を入力すると、時間は 23、分は 59、秒は 59 が表示されます。24:00 を超える設定をした場合は、分は 00 が表示されます。

②タイムゾーン確認

「GMT+09:00」以外が設定されている場合、プルダウンメニューから「GMT+09:00」を選択して下さい。

4) 『適用』 をクリックし、修正を確定させます。







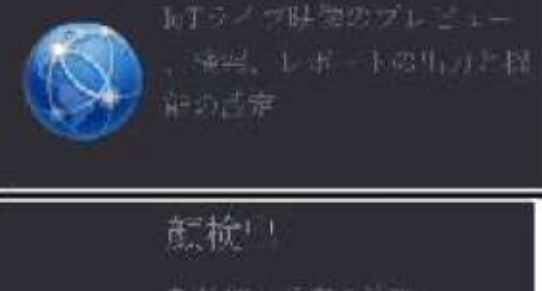





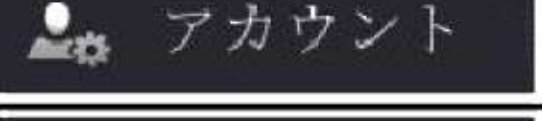





8.2. メインメニュー簡易用語説明



※機種によって、表示されている機能(アイコン)が異なります。

また、メインメニューが複数画面にわたる場合、中央の下段にある  のグレー側の  クリックすれば画面が切り替わります。

	アイコン		機能
①		ライブ	メインメニューを消去し、ライブ映像へ切り替えます。
		アカウント	ログイン中のアカウント表示を行います。
		シャットダウン	「ログアウト」、「再起動」、「シャットダウン」を行うことができます。
		QRコード	クリックすると「P2P クライアント」と「デバイス SN」の QR コードが表示されます。
②		画面切り替え	グレー側の  をクリックすることで、メインメニューの画面を切り替える事ができます。
		検索再生	HDD または USB に保存している録画映像を再生します。
		アラーム	アラームの入出力、動体検知やビデオロス、異常処理(HDD エラーなど) イベントなどの設定や IVS 機能を含めたこれらのイベントログ情報を出力することができます。
		IVS	IVS 機能の設定や IVS の結果の出力を行うことができます。
		POS	日本では未サポート
		IoT	日本では未サポート
		顔検索	顔検知の設定や顔検知結果の出力を行うことができます。
		バックアップ	保存している録画映像やスナップショットのバックアップを行うことができます。
		ディスプレイ	表示出力、ビュー表示、ツアーや 0 チャンネルなどの設定を行うことができます。
		音声	音声ファイルの出力設定を行うことができます。
③		カメラ	画像調整、エンコード変更、オーバーレイ設定、チャンネルタイプ変更など行うことができます。
		ネットワーク	TCP/IP、メール設定、P2P 設定などのネットワーク設定を行うことができます。
		ストレージ	スケジュール、フォーマットなどのストレージの設定を行うことができます。
		システム	時刻、メンテナンス、バックアップ、初期設定やアップデートなどの設定を行うことができます。
		アカウント	アカウントの登録、削除、変更など行うことができます。
		情報	バージョン情報、HDD やネットワークなどの情報、発生イベントなどを確認することができます。



8.3. 右クリックメニュー簡易用語説明



メインメニュー	メインメニュー画面が表示されます。
検索	検索再生画面が表示されます。
パン/チルト/ズーム	パン・チルト・ズームの操作画面が表示されます。
ビュー1、ビュー4、・・・、ビュー16	モニターに表示する分割画面の数を指定します。
前画面・次画面	モニターに表示されているビュー表示での前ビュー表示または次のビュー表示に切り替えます。
手動	映像とスナップショットの保存設定やアラーム出力設定の画面が表示されます。
プレビューモード	顔検出結果をビュー表示の下に表示するか否かの設定を行います。
色設定・イメージ	コントラストやブライトネスなどの映像の調整画面が表示されます。

8.4. プレビュー制御インターフェース簡易用語説明



- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤

NO.	項目	説明
①	リアルタイム再生	現在のチャンネルの直前の 5～60 分間の録画を再生します。
②	デジタルズーム	現在のチャンネルの指定ゾーンをズームインします。
③	手動録画機能	現在のチャンネルのビデオを USB デバイスにバックアップします。
④	マニュアル スナップショット	画面のスナップショットを実行します。 スナップショットファイルは、USB デバイスまたは HDD 上に保存されます。
⑤	ミュート	クリックしてミュートします。 もう一度クリックすると、プレビュー中にオーディオ機能が有効になります。 この機能は、1 画面モード専用です。